

日本製鉄株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、日本製鉄株式会社（以下「本法人」）が発行する第 8 回無担保普通社債（グリーンボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2023 年 3 月 9 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、瀬戸内製鉄所（広畑地区）及び九州製鉄所（八幡地区）におけるエコカー駆動モーター向けの無方向性電磁鋼板の生産設備資金に充当される予定です。

また、本法人は本債券の発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則 2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2022 年版」に則り、「日本製鉄株式会社グリーンボンド・フレームワーク」を策定し、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）より、適合している旨のセカンド・パーティー・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上